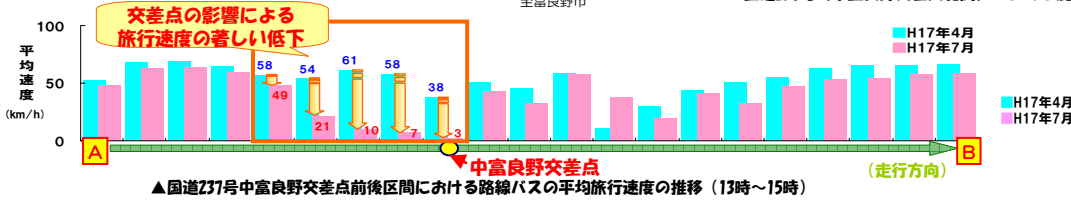
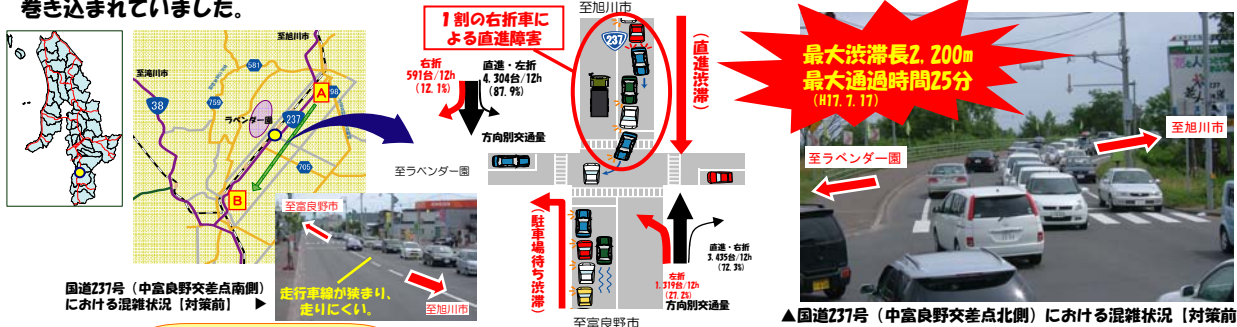


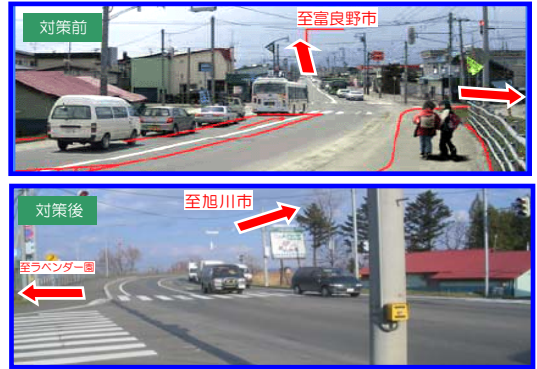
右折レーンの設置により、ラベンダー開花時期の渋滞が緩和しました！

1. (P) 観光時期に大渋滞が発生

◆中富良野町では、ラベンダー開花時期（7月）に、町の人口の2倍以上の観光客が一日に集中し、国道237号中富良野交差点では旭川市方面からラベンダー園に向かう約1割の右折車により、後続する直進車等が渋滞に巻き込まれていました。

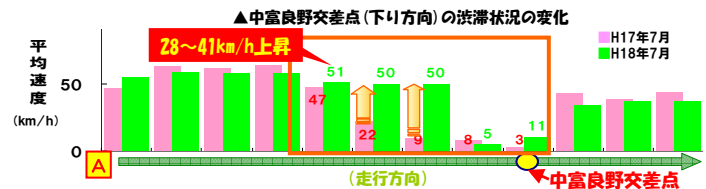
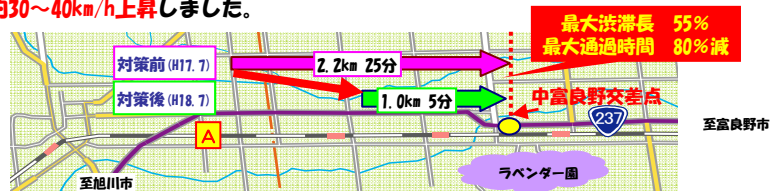
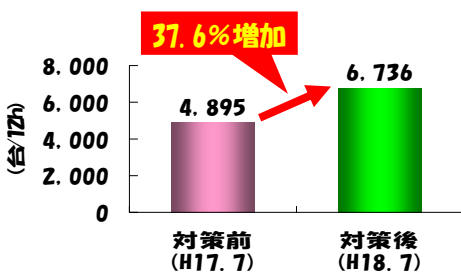


2. (D) 右折車線の設置による渋滞緩和対策



3. (C) 右折車線設置による効果

◆交差点処理能力の向上により、旭川市方面からの流入交通量が約4割増加しました。
◆右折車による直進車への障害が解消され、旭川市方面からの渋滞長が約半減、通過時間も8割減少しました。
◆交差点の渋滞緩和により、旭川市方面からの走行速度が約30～40km/h上昇しました。



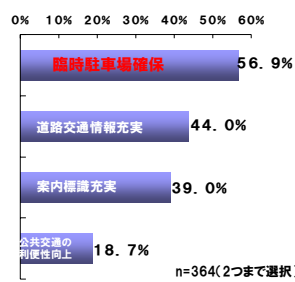
4. (A) 抜本的な渋滞対策について

◆国道237号上り方向（富良野市方面）の駐車場待ちによる渋滞は依然、解消されていません。
◆また、富良野地区を訪れる観光客の約6割は「臨時駐車場の確保」が有効と指摘しています。
◆一方、ラベンダー園（駐車場）へのアクセス道路は国道237号のみであり、迂回路が不足するため、中富良野町を通過する交通に対し、走行性を向上させる必要があります。



今後の対策①：駐車場の整備

今後の対策②：旭川十勝道路の整備



資料：H18ラベンダー祭り来訪者アンケート